

## Bチャレ チャレンジ部門 実績報告書

団体名	株式会社ファミスク	作成日	3月 10日
企画名	BUNKYO faincation		
あなたが考える 文京区の課題	<p>金融教育への興味が少ないことです。</p> <p>私たちは、日ごろファイナンシャルプランナーとしてさまざまな方のお金のご相談に応じています。日常にお金を使っている大人でも、お金に対しての苦手意識があります。皆さんが異口同音におっしゃるのは「学校で教えてもらっていない」という言葉です。そのような状況もあり、国でも対策が必要と認識し、今年度より高校で金融教育が義務化されました。今後、中学校、小学校でも義務化が検討されている状況です。</p> <p>文京区では、以前より文京区の消費生活センターが小学校、中学校で金銭教育を行っているとお聞きしています。</p> <p>先日、文京区消費生活センターの方より、今まで文京区で行われていた金銭教育のコンテンツではごっこ遊びの要素が強いことが懸念材料とのことでした。</p> <p>このような評価となる背景として、文京区の子どもたちは、早期から受験を意識しており、教育が過熱していること、低学年から塾通いや習い事などで忙しく、社会生活のいろはを学ぶ機会が少ない一方で勉強はテクニック重視になりがちという現状があると考えます。</p>		
実施期間	2023/1/5	実施場所	zoomを用いたオンライン
対象者	文京区消費生活センター実施の夏の「子どもの金銭教育」講座に応募があった子どもたち		
企画内容	<p>文京区民の金融リテラシー向上のために、小学生のうちから金融の専門家が学校の授業を通して楽しく教えることでお金に関することを身近に感じてもらう。</p> <p>実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●12月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の「子どもの金銭教育」講座に応募があった子どもたちを対象に2023年1月5日にオンライン（Zoom）で実施するとの連絡をいただき、実施に向けて消費生活センターと企画内容を協議【団体・消費生活センター】</li> <li>・イベントタイトルが「新春 お年玉企画 オンラインで楽しく学ぼう お金のクイズ大会」と決定。日程が1月5日（木）13:00～14:15に決定。</li> <li>・クイズ案に関して、金融に関するサークル活動を行っている大学生（1年2名、3年1名）に依頼。コンテンツ内容に関しては、大学生（4年生）、大学院生（1年生）に依頼。</li> <li>・最終案をファイナンシャルプランナーのメンバーでチェックを行う。</li> </ul> </li> <li>●1月 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社外の協力者との協議を重ね、コンテンツ完成。</li> <li>・前日に消費生活センターと最終コンテンツ内容の確認。</li> <li>・当日の運営協力の大学生2名とリハーサルを行い、動作含めチェックを行う。</li> <li>・コンテンツにてイベント実施。</li> <li>・参加者への事後アンケート、当日運営者にもアンケート実施。</li> <li>・アンケート内容分析と実施結果に基づき考察。</li> <li>・報告書の作成</li> </ul> </li> </ul>		
参加者の募集方法	応募期間が短かく、イベントを周知する期間が取れなかったため、夏に文京区消費生活センターが実施した「子どもの金銭教育」講座に応募があった子どもたち（コロナ禍で参加を断念した子どもたちも含まれていた）にメールなどを通じて個別に参加を呼び掛けた。		
協力した団体・個人	文京区消費生活センター、一般社団法人日本金融教育支援機構、一般社団法人日本コロッセ協会 中林友美（ファイナンシャルプランナー）阿部文香（デザイナー）、清水稜真（コンテンツ作成、ファシリテーター）、平山智也（ファシリテーター）、徳丸陽乃（クイズ作成）、浜田優香（クイズ作成）、山中伸枝（ファイナンシャルプランナー）		

助成申請額/事業総額	200,000 / 220,000		
費用内訳 《当初予定》 (エントリーシートと同様で可)	品目	金額	備考
	印刷費	50000	広報のためのチラシ印刷
	教材制作費	80000	社外の協力者との会議のための会議費などを含む
	デザイン費	30000	広報のためのチラシデザイン オリジナルコンテンツのため、キャラクターなどのデザイン料も含む
	企画制作における講師の謝礼金	60000	専門家としての知見を取り入れてコンテンツを作成するため
費用内訳 《結果》	品目	金額	備考
	印刷費	50000	広報のためのチラシ印刷
	教材制作費	100000	コンテンツ作成費、クイズ作成費、社外の協力者との会議他のための会場費なども含む
	デザイン費	40000	広報のためのチラシデザイン
	講師の謝礼金	30000	専門家にコンテンツ内容の確認依頼
企画の成果	1.当初想定していた成果に対して、達成度合いは10点満点中、何点ですか。その理由も含めて記載してください 達成度合い：8点 今回の対象者は広く一般の方々でなかったため、文京区民の金融リテラシーの向上に寄与したとはいえ、マイナス2点とした。また今回アンケートを弊社にて作成することができず、参会者の率直な声を聞くことが出来なかった。それ以外に関しては依頼から実施までが短期間であったにもかかわらず、参加者の満足度も高かったことから8点とした。		
	2.企画を行なってみて、初めて気付いたこと、改めて確認できたことを記入してください(箇条書でも可) ・改めて子どもたちはお金のことが大好きで学ぶ意欲を感じた。 ・大学生がコンテンツ作成、ファシリテーター、クイズ作成に参加し、小学生に向けてお金についての発信をすることで改めてお金に関して深く考える機会となった。		
	3.あなたの考えた課題は“文京区の課題”と言えますか？ (はい) 【理由】 今回の対象者は、夏の文京区消費生活センターのイベントに応募した方々だったため、金銭教育にすでに興味を持っている層であった。 さらに、子どもたちが学ぶということでお金に関することを身近に感じてもらう機会にはなったため、今後は区報などを通じ、広く小学生が参加できるようなイベントを企画したい。		

※追加別添1：この事業を通じて制作したチラシなどのデータ

※追加別添2：この事業の様子が分かる公開可能な写真データ（10枚以内）

【提出先】

E-mail：fumikomu@bunsyakyō.or.jp 問合せ：03-3812-3044（担当：田邊）